

# ご活用ください！公文書センター

■問合せ…公文書センター(☎025-528-3110)

## その1 } レファレンス(調査・照会)サービス

「高田城址公園には昔、シカやトラがいたって本当？」例えばそんな質問に、公文書センターはお答えします。

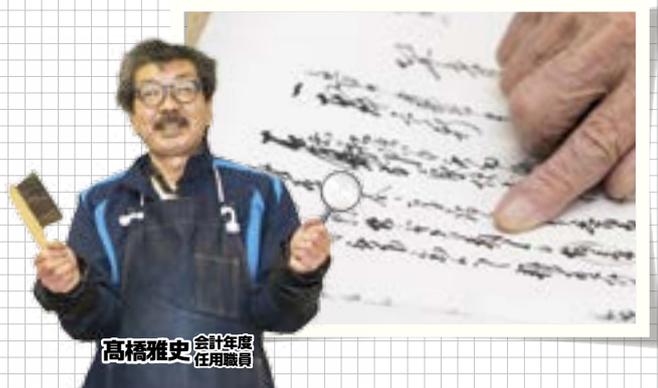
まちの歴史について気になること、知りたいことがあれば、お気軽にお問い合わせください。



中村直人係長

## その2 } 古文書の解読支援サービス

あなたのお宅に眠っている古文書はありませんか？公文書センターでは、あなたの祖先のことや住んでいる地域で起こった昔の出来事など、古文書に記されていることを解読するお手伝いをしています。今まで知らなかった新たな発見があるかもしれませんよ。(※古文書の全文解読は行っていません)



高橋雅史 会計年度任用職員

## その3 } 収蔵資料の閲覧サービス

所蔵する古文書・マイクロフィルム、歴史公文書、行政刊行物・図書などの歴史資料は、一部を除き簡単な手続きでどなたでも閲覧いただけます。所蔵資料の目録は市ホームページでも一部公開していますので、どんな資料があるのか、ぜひ一度ご覧ください。



大山高明さん

まるで過去の人々と会話をしているかのような感覚になれる古い書物が、たくさん所蔵されています。気軽に閲覧することができますよ！

利用者の声



公文書センター

## 公文書センター 仕事の心得

### 市民生活を下支えする大切な仕事です

市の業務では、過去の経過や経緯を確認するとき、新しい事業を始めるとき、災害に見舞われたときなど、過去の資料や記録を見返す場面が多々あります。デジタル化による事務の効率化を図りながら、職員が必要とするときに必要な資料をスムーズに閲覧できるように、文書の管理を徹底しています。

日々の業務の中で市民の皆さんに直接お会いする機会は少ないですが、職員の業務を支援することで、間接的に市民の皆さんの生活を支えているんだという自負を持って、仕事に臨んでいます。

### まちの未来に必要な資料を残します

職員が日々作成している文書も10年後には歴史的な資料になります。そのすべてを保存しておくことはできません。

古文書や歴史公文書が往時のまちの営みに今に伝えてくれるように、私たち公文書センターの職員も、上越市の未来にどんな記録や情報が必要なのかを常に考えながら、これからも文書に向き合っていきたいですね。



福原 圭一 所長